

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL <https://www.takizawaham.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	28,211	△4.2	144	—	173	—	123	—
2023年3月期	29,458	△0.1	△216	—	△167	—	△191	—
(注) 包括利益	2024年3月期		353百万円(—%)		2023年3月期		△137百万円(—%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
2024年3月期	60.29	—	3.2	1.3	0.5	
2023年3月期	△93.03	—	△5.1	△1.3	△0.7	
(参考) 持分法投資損益	2024年3月期		—百万円	2023年3月期		—百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
2024年3月期	13,600	4,011	29.5	1,953.28		
2023年3月期	12,774	3,657	28.6	1,781.14		
(参考) 自己資本	2024年3月期		4,011百万円	2023年3月期		3,657百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	796	△254	△477	1,765
2023年3月期	281	12	△729	1,701

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00	41	33.2	1.0
	—	0.00	—	20.00	20.00		24.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,200	2.3	45	15.4	65	16.1	50	16.3	24.35
通 期	29,000	2.8	190	31.9	225	30.1	170	38.2	82.78

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	2,102,000株	2023年3月期	2,102,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	48,469株	2023年3月期	48,447株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	2,053,546株	2023年3月期	2,053,609株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	28,072	△4.3	143	—	164	—	123	—
2023年3月期	29,327	△0.1	△207	—	△166	—	△186	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	60.24		—					
2023年3月期	△90.77		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	13,439		3,928		29.2	1,912.98		
2023年3月期	12,700		3,642		28.7	1,773.92		

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,928百万円 2023年3月期 3,642百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	14,145	2.3	65	16.1	50	16.3	24.35	
通期	28,860	2.8	225	37.2	170	38.2	82.78	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当連結会計年度に関する分析

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し社会経済活動の正常化が進み、緩やかに景気は回復しております。一方、大幅な円安の進行などによる諸物価の高騰により生活コストの負担増から消費者の節約志向は一層顕著なものとなりました。また、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まりにより、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、原材料やエネルギー価格の高止まり、物流コストの上昇に加え人手不足、継続的な物価上昇から個人消費は弱い動きが続いております。

このような状況の中で、当社グループは安全安心な商品の安定供給とコスト削減に努めてまいりました。加工品販売では、4月に価格改定を実施し、単品量販や企業別対応により販売数量の回復を図るとともに新商品商談会を実施いたしました。また、引き続き原価低減と生産性の向上を図りコスト削減に努めるとともに、食肉では、新規仕入れ先の開拓や一次加工品の商品開発、生産ラインの外部移管を進めてまいりました。

しかしながら、当連結会計年度の売上高は、物価上昇による個人消費の減退から販売数量が減少したことにより282億11百万円（前年同期比4.2%減）となりました。

損益面につきましては、価格改定の効果やコスト削減に努めたことにより、営業利益1億44百万円（前年同期2億16百万円の営業損失）、経常利益1億73百万円（前年同期1億67百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益1億23百万円（前年同期1億91百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ローストポーク・生ハム等の売上は増加いたしました。ハム・ソーセージ等の売上は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は113億23百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類の売上が増加いたしました。この結果、この部門の売上高は52億87百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、仕入コストの上昇と販売競争の激化により輸入豚肉や国産牛肉の売上が大きく減少いたしました。この結果、この部門の売上高は114億60百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は1億38百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

② 販売実績

当連結会計年度における販売実績を事業部門別に示すと次のとおりであります。

(単位：千円)

事業部門別	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	比較増減	前年同期比 (%)
食肉加工品	11,932,414	11,323,527	△608,886	94.9
惣菜その他加工品	5,178,942	5,287,939	108,996	102.1
食肉	12,215,840	11,460,791	△755,049	93.8
その他	130,952	138,901	7,949	106.1
合計	29,458,149	28,211,159	△1,246,989	95.8

※当連結会計年度より、一部の品目について事業部門別の区分を変更しており、各事業部門の比較については、変更後の区分に組み替えた数字で比較しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産・負債

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末と比べ8億25百万円増加し136億円となりました。これは、主に当連結会計年度末が金融機関の休日だったことにより、売掛金が4億19百万円増加したこと、及び、投資有価証券が2億32百万円、ソフトウェアが1億28百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末と比べ4億71百万円増加し95億88百万円となりました。これは、主に当連結会計年度末が金融機関の休日だったことにより、買掛金が3億41百万円、未払金が2億32百万円それぞれ増加したことによるものであります。

② 純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度と比べ3億53百万円増加し40億11百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億61百万円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が1億23百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ63百万円増加し17億65百万円（前年同期比3.8%増）となりました。

営業活動の結果得られた資金は7億96百万円（前年同期比182.7%増）となりました。主な内訳は、減価償却費6億47百万円、仕入債務の増加3億41百万円、税金等調整前当期純利益1億27百万円、売上債権の増加4億29百万円であります。

投資活動の結果支出した資金は2億54百万円（前年同期12百万円の収入）となりました。主な内訳は、無形固定資産の取得による支出1億37百万円、有形固定資産の取得による支出1億26百万円であります。

財務活動の結果支出した資金は4億77百万円（前年同期比34.5%減）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出5億61百万円、リース債務の返済による支出4億21百万円、長期借入れによる収入5億円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	26.1	27.4	28.5	28.6	29.5
時価ベースの自己資本比率(%)	45.8	47.6	45.2	47.6	47.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	12.3	9.3	5.9	18.4	6.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	10.1	13.7	19.9	6.5	18.5

自己資本比率：自己資本／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、人手不足から雇用の逼迫を背景に賃上げや賞与の増加などにより個人消費の緩やかな持ち直しが期待できるものと思われま。一方でウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化、中国の不動産不況などの海外要因に加え、物価上昇などにより、先行き不透明な状況が続くものと思われま。

当業界におきましては、原材料価格やエネルギーコストの高騰、人件費や物流費の上昇、物価高による消費の低迷など、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くことが予想されま。

このような状況におきまして、当社グループは、安全安心で価値のある商品の安定供給に引き続き取り組むとともに、この厳しい環境下において下記の対策を実施し収益の改善に努めてまいりま。

営業面におきましては、新商品の開発・販路拡大や業務提携先との協業、単品量販による販売量の回復を図ってまいりま。生産面につきましては、ISOや小集団活動の推進による品質の安定、集約生産や商品の絞込みによるコスト削減や生産性の向上に努めてまいりま。仕入面につきましては、原材料価格の変動に対し規格や原産地の変更等で迅速に対応するとともに、加工原料調達において利便性の良い原料の安定確保に努めてまいりま。

以上の施策により通期の業績につきましては、売上高290億円、営業利益1億90百万円、経常利益2億25百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億70百万円を見込んでおりま。

なお、上記見通しにつきましては、世界情勢や国内の動向等現時点で見込める影響を考慮しておりまが、今後の状況により業績予想の修正をする可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を採用しておりま。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、コストベネフィットを比較考量した結果や海外展開していない現況を踏まえ、当面適用しないとの結論に至っておりま。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,927,678	1,991,578
売掛金	2,803,738	3,222,883
商品及び製品	1,232,452	1,423,556
仕掛品	204,562	203,867
原材料及び貯蔵品	231,165	197,924
その他	57,957	24,827
貸倒引当金	△281	△4,188
流動資産合計	6,457,273	7,060,449
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,175,827	6,196,363
減価償却累計額	△4,622,512	△4,744,774
建物及び構築物（純額）	1,553,314	1,451,589
機械装置及び運搬具	1,722,839	1,821,807
減価償却累計額	△1,466,019	△1,496,961
機械装置及び運搬具（純額）	256,819	324,846
工具、器具及び備品	451,262	465,078
減価償却累計額	△376,313	△396,146
工具、器具及び備品（純額）	74,949	68,931
土地	1,620,657	1,620,524
リース資産	4,244,466	4,440,217
減価償却累計額	△3,265,577	△3,648,533
リース資産（純額）	978,889	791,683
建設仮勘定	-	6,000
有形固定資産合計	4,484,629	4,263,574
無形固定資産	97,223	231,287
投資その他の資産		
投資有価証券	1,456,964	1,689,305
退職給付に係る資産	29,698	123,939
その他	253,108	246,574
貸倒引当金	△4,031	△14,353
投資その他の資産合計	1,735,740	2,045,465
固定資産合計	6,317,593	6,540,327
資産合計	12,774,866	13,600,776

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,405,995	2,747,512
短期借入金	2,400,000	2,405,000
1年内返済予定の長期借入金	504,332	563,482
1年内償還予定の社債	-	-
リース債務	398,231	305,641
未払金	460,188	692,609
未払法人税等	26,422	62,837
賞与引当金	100,637	109,661
役員賞与引当金	-	3,769
その他	308,406	390,423
流動負債合計	6,604,213	7,280,936
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	991,031	870,373
リース債務	689,993	577,230
繰延税金負債	179,561	231,170
執行役員退職慰労引当金	9,488	11,693
退職給付に係る負債	310,710	298,550
その他	132,194	119,702
固定負債合計	2,512,979	2,308,720
負債合計	9,117,192	9,589,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,431,418	1,555,231
自己株式	△5,033	△5,103
株主資本合計	3,191,310	3,315,052
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	451,525	613,427
退職給付に係る調整累計額	14,838	82,639
その他の包括利益累計額合計	466,363	696,067
純資産合計	3,657,673	4,011,120
負債純資産合計	12,774,866	13,600,776

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	29,458,149	28,211,159
売上原価	25,479,716	23,889,999
売上総利益	3,978,432	4,321,160
販売費及び一般管理費	4,195,399	4,176,777
営業利益又は営業損失(△)	△216,967	144,383
営業外収益		
受取利息	180	115
受取配当金	29,479	31,427
補助金収入	20,437	3,072
受取賃貸料	31,746	30,958
その他	16,376	16,186
営業外収益合計	98,220	81,759
営業外費用		
支払利息	43,769	43,284
その他	5,044	9,067
営業外費用合計	48,813	52,351
経常利益又は経常損失(△)	△167,560	173,791
特別利益		
固定資産売却益	9,920	-
投資有価証券売却益	33,319	8,123
特別利益合計	43,240	8,123
特別損失		
固定資産売却損	1,284	-
固定資産除却損	3,057	9,719
減損損失	783	180
訴訟関連損失	-	44,547
特別損失合計	5,124	54,447
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△129,445	127,466
法人税、住民税及び事業税	17,789	44,908
法人税等調整額	43,806	△41,254
法人税等合計	61,595	3,654
当期純利益又は当期純損失(△)	△191,040	123,812
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△191,040	123,812

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△191,040	123,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,630	161,902
退職給付に係る調整額	11,067	67,801
その他の包括利益合計	53,697	229,703
包括利益	△137,342	353,516
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△137,342	353,516

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,080,500	684,424	1,663,532	△4,799	3,423,657
当期変動額					
剰余金の配当			△41,072		△41,072
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△191,040		△191,040
自己株式の取得				△234	△234
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△232,113	△234	△232,347
当期末残高	1,080,500	684,424	1,431,418	△5,033	3,191,310

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	408,895	3,770	412,665	3,836,323
当期変動額				
剰余金の配当				△41,072
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△191,040
自己株式の取得				△234
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	42,630	11,067	53,697	53,697
当期変動額合計	42,630	11,067	53,697	△178,649
当期末残高	451,525	14,838	466,363	3,657,673

当連結会計年度(自2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,080,500	684,424	1,431,418	△5,033	3,191,310
当期変動額					
剰余金の配当			—		—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			123,812		123,812
自己株式の取得				△70	△70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	123,812	△70	123,742
当期末残高	1,080,500	684,424	1,555,231	△5,103	3,315,052

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	451,525	14,838	466,363	3,657,673
当期変動額				
剰余金の配当				—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				123,812
自己株式の取得				△70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	161,902	67,801	229,703	229,703
当期変動額合計	161,902	67,801	229,703	353,446
当期末残高	613,427	82,639	696,067	4,011,120

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△129,445	127,466
減価償却費	731,460	647,084
減損損失	783	180
引当金の増減額(△は減少)	△20,148	29,226
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△9,511	△94,240
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,237	80,537
受取利息及び受取配当金	△29,659	△31,543
支払利息	43,769	43,284
固定資産除却損	3,057	9,719
固定資産売却損益(△は益)	△8,636	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△33,319	△8,123
売上債権の増減額(△は増加)	△53,448	△429,257
棚卸資産の増減額(△は増加)	△98,324	△157,168
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,434	341,516
未払消費税等の増減額(△は減少)	△45,992	22,716
その他	1,142	240,160
小計	341,528	821,561
利息及び配当金の受取額	29,659	31,543
利息の支払額	△43,138	△43,081
法人税等の支払額	△46,170	△13,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	281,880	796,741
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△4,633	△4,814
投資有価証券の売却による収入	124,035	10,467
有形固定資産の取得による支出	△82,179	△126,940
有形固定資産の売却による収入	24,420	-
無形固定資産の取得による支出	△45,995	△137,476
貸付けによる支出	△2,500	△450
貸付金の回収による収入	1,152	4,259
定期預金の増減額(△は増加)	△3	△3
会員権の取得による支出	△6,600	-
会員権の売却による収入	4,350	-
その他	129	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,175	△254,959
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	5,000
長期借入れによる収入	300,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△539,528	△561,508
社債の償還による支出	△40,000	-
リース債務の返済による支出	△509,017	△421,292
配当金の支払額	△41,084	△16
その他	△234	△70
財務活動によるキャッシュ・フロー	△729,863	△477,887
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△435,807	63,895
現金及び現金同等物の期首残高	2,137,750	1,701,942
現金及び現金同等物の期末残高	1,701,942	1,765,838

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

訴訟関連

当社は、2018年11月19日に株式会社シンコウフーズとスターゼン株式会社から共同で訴訟の提起を受けました。当該訴訟は、株式会社シンコウフーズが保有する特定加熱食肉製品の製造方法に関する特許権（特許第5192595号）を侵害するとして、同製品の製造・販売等の差し止め及び損害賠償請求を内容とするもので、2023年12月27日に知的財産高等裁判所は、株式会社シンコウフーズ及びスターゼン株式会社の請求を一部認容し、当社に対し、当社の特許権侵害行為の差し止め及び合計37百万円とこれに対する遅延損害金の支払いを命じる判決を言い渡しました。当社は速やかにこれを支払い、訴訟関連損失として44百万円を特別損失に計上しております。

なお、当社に対する差止請求が認容されていますが、当社は、2020年2月に訴訟の対象となった製品の製法を変更し、現在製造・販売している製品の中で上記特許に抵触する製品はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食肉加工品・惣菜その他加工品の製造及び販売、食肉の加工及び販売並びにこれに付随する業務を事業内容としており、これらを統合し食肉及び食肉加工品の製造・販売を単一のセグメントとして事業を行っております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,781円14銭	1,953円28銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△93円03銭	60円29銭

(注) 1 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△191,040	123,812
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 損失(△) (千円)	△191,040	123,812
普通株式の期中平均株式数 (千株)	2,053	2,053

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,657,673	4,011,120
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	3,657,673	4,011,120
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	2,053	2,053

(重要な後発事象)

該当事項はありません。